




## 決済基本パッケージ コピー操作ガイド

# 1 はじめに

- このマニュアルの編集、変更、または無断で転載はしないでください。
- このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OSのバージョンによって異なることがあります。

## マニュアルの表記

マニュアルでは、次の記号を使用しています。

-  **注記** 必ず知っておいていただきたい情報、操作するときに必ず確認していただきたい情報を記載しています。
-  **補足** 操作の参考になる情報を記載しています。
-  **参照** 参照先を記載しています。
- [     ]** フォルダー、ファイル、アプリケーション、機能などの名称や入力文字などです。また、マニュアルの参照先です。
- <   >** キーボードのキー、オプション装置のボタンやランプを表します。
- [     ]** プリンター操作画面のタブ名、項目名、ボタン名、メニュー名、およびファイル名を表します。
- >** 操作パネルの表示順序です。[項目名] > [項目名] のように記載しています。
- 『     』** 参照するマニュアルです。

## ご注意

- 本機の上に重い物を置いたり、飲み物を置いたりしないでください。
- 指定の用紙以外の持ち込み用紙は、故障の原因となりますので、使用しないでください。
- 本書は、Coin Cashierが接続されていることを前提に記載しています。決済オプションは、機械を購入するときに選択できます。
- 本商品は、適格請求書等保存方式（インボイス制度）において、適格請求書の交付義務が免除される「自動販売機特例」に対応しています。そのため、お支払いの合計金額が30,000円未満の場合に、各機能をご利用いただけます。合計金額が30,000円以上となる場合は、原稿の枚数を減らすなどして、合計金額を30,000円未満にしてください。

## 商標

QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

PayPayは、Zホールディングス株式会社の登録商標です。

FUJIFILM、およびFUJIFILMロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

その他の社名、または商品名等は、各社の登録商標、または商標です。

# 法律上の注意事項

- 1 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
    - 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証券、地方債証券、郵便為替証券、郵便切手、印紙。これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
    - 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。
  - 2 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
    - 各種の証明書類など、公務員、または役所を作成名義人とする文書・図面。
    - 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
    - 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
    - 役所、または公務員の印影、署名、記名。
    - 私人の印影、または署名。
  - 3 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、地図、図面、写真などの著作物は、法律に定める例外にあたる場合\*を除き、権利者の許諾なく、次の行為はできません。
    - (1) 複製 紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。
    - (2) 改変 紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。
    - (3) 送信 電子的に読み取った著作物のデータを、インターネットその他の公衆の電気通信回線を通じて電子メールやファクシミリで送信すること、Web サイトへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを格納することなど。
- \* 法律に定める例外にあたる場合の例
- 個人的、または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的として、複製する場合。
  - 国立図書館、私立図書館、学校附属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等が複製する場合。
  - 学校その他教育機関において、教員、または授業の受講者が授業で使用するために複製する場合。ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。

# 2 ふつうのコピー

## 2.1 ふつうのコピーのとり方

A4 サイズのカラー原稿を、等倍で1枚、カラーでコピーする場合を例に、簡単なコピーのとり方を説明します。

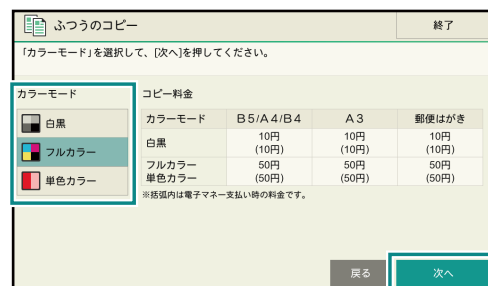
### 1. [コピー] を押します。



### 2. [ふつうのコピー] を押します。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。 この例では[フルカラー]を押します。

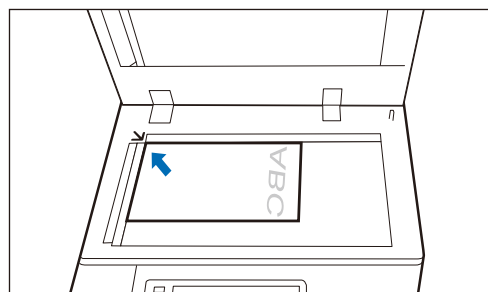


### 4. 原稿をよこ向きに置きます。

原稿をセットする場合、よこ向き（原稿ガラスの左辺）にして、原稿ガラスにおいてください。

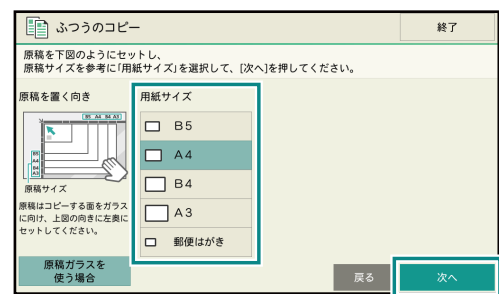
#### 🔗 参照

自動両面原稿送り装置を使用する場合は『自動両面原稿送り装置に原稿をセットする』を参照してください。

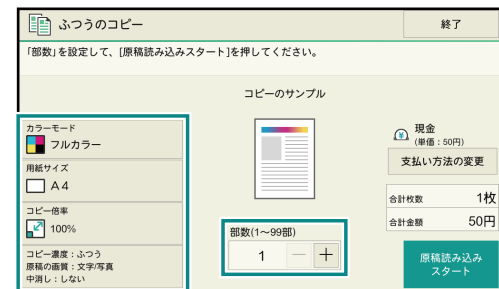




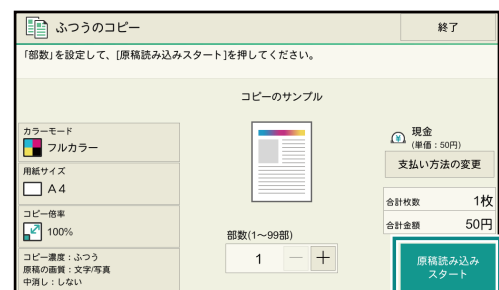
5. 用紙サイズを選択し、[次へ] を押します。  
[A4] を押します。



6. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



7. [原稿読み込みスタート] を押します。



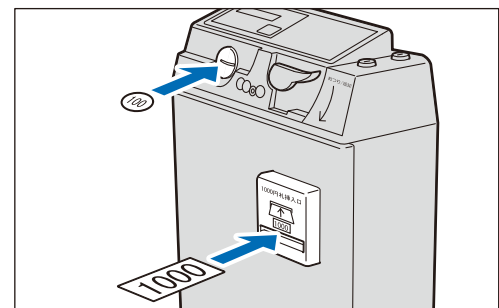
8. [読み込み完了] を押します。



9. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。

63 参照

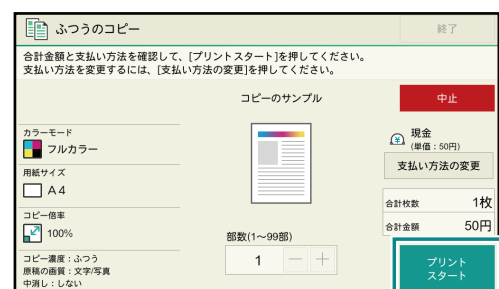
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



10. [プリントスタート] を押します。

補足

【プリントスタート】を押したあとに、コピーを中止する場合は、画面にある【ストップ】を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 11. [終了] を押します。



領収書を発行する場合は「プリントする」を押します。

結果	
カラーモード	モノクロ
用紙サイズ	A4
合計枚数	100
合計金額	1000円

領収書	
コピー代	1000円
支払い額 (税込)	1000円

プリントしない    プrintする

## 12. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。



- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。

お忘れものはないですか?  
以下を確認して、[メニューへ戻る]を押してください。

電子マネー    原稿    領収書など    おつり

郵便はがき    プrint

ご利用ありがとうございました。

メニューへ戻る

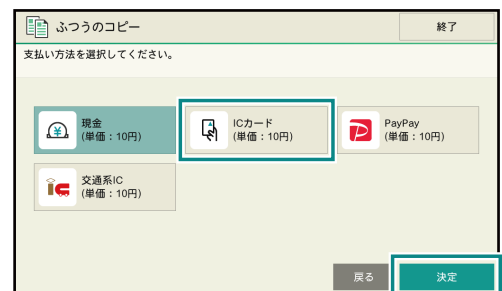
## 2.2 支払い方法を変更する

### 補足

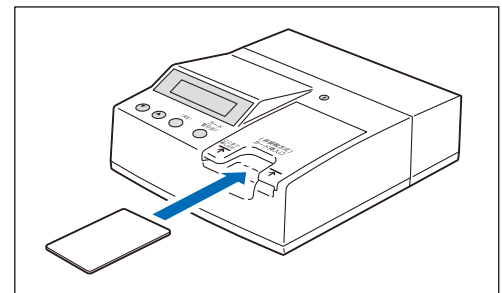
- 本機で、電子マネーカードのチャージはできません。
- 1回の操作で、異なる決済方法の併用はできません。
- 操作中の電子マネーカードの入れ替えはできません。

### 電子マネーカードでお支払いの場合

1. [支払い方法の変更] を押します。
2. [ICカード] を押し、[決定] を押します。



3. IC Card Cashierに電子マネーカードをセットします。

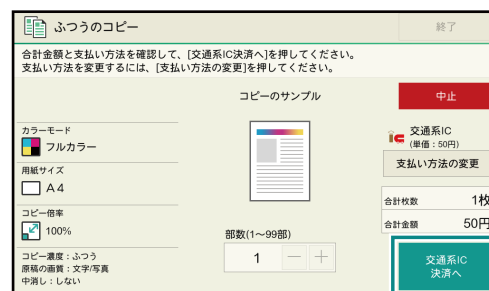


### 交通系電子マネーでお支払いの場合

1. [支払い方法の変更] を押します。
2. [交通系IC] を押し、[決定] を押します。

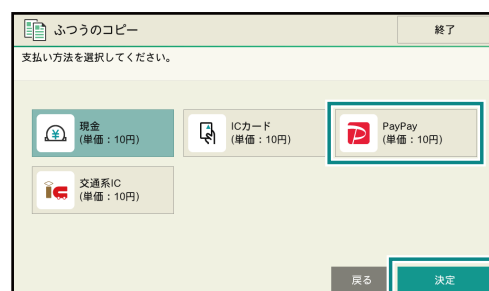


3. [交通系IC決済へ] を押します。
4. 電子マネー決済装置の画面で交通系ICを選択します。
5. 交通系電子マネーカードを音が鳴るまで画面にタッチします。

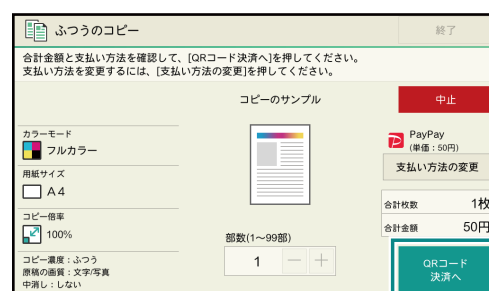


## QRコード決済でお支払いの場合

1. [お支払方法の変更] を押します。
2. [PayPay] を押し、[決定] を押します。



3. [QRコード決済へ] を押します。
4. QRコード決済アプリで支払処理をします。



## 2.3 コピーを中止する

1. [ストップ] を押します。

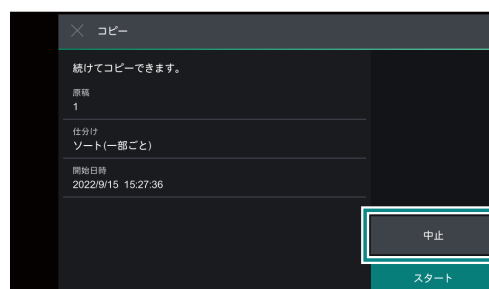


2. [中止] を押します。



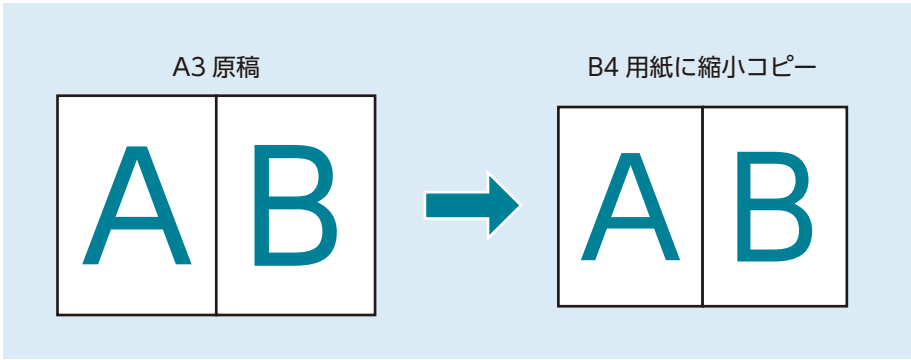
補足

- 複数部数を連続してコピーしているときは、途中でコピーの中止をしても、数枚コピーが出力されることがあります。この場合、出力された枚数の料金は戻りません。
- [ストップ] を押しても機械はすぐには停止しません。[ストップ] を押した時点で、機械の内部に送り込まれている用紙のコピーを完了させてから停止します。



## 2.4 拡大や縮小してコピーする

たとえば、B5 サイズやA3 サイズの原稿を拡大、縮小してA4 サイズにコピーができます。



### 倍率について

縮小	原稿サイズと用紙サイズから、縮小倍率が用意されています。 原稿サイズと用紙サイズに当てはまる倍率を選べば、縮小コピーができます。
拡大	原稿サイズと用紙サイズから、拡大倍率が用意されています。 原稿サイズと用紙サイズに当てはまる倍率を選べば、拡大コピーができます。
任意倍率	25 ～ 400% で1% 刻みに縦と横を共通の倍率で指定できます。
ちょっと小さめ	文字やイラストなどの画像が原稿の上下左右の端までいっぱいにある場合、原稿と同じサイズの用紙に倍率100% でコピーすると、周囲の画像が少し欠けます。このような原稿の場合は、[ちょっと小さめ] でコピーすると、自動的に用紙におさまる最適の倍率で縮小コピーがとれるので、画像が欠けるのを防ぐことができます。

### 倍率一覧表

		用紙サイズ				
		A3	B4	A4	B5	はがき
原稿サイズ	A3	100%	86%	70%	60%	33%
	B4	115%	100%	81%	70%	38%
	A4	141%	122%	100%	86%	47%
	B5	163%	141%	115%	100%	54%
	はがき	284%	246%	200%	174%	100%

### 1. [コピー] を押します。



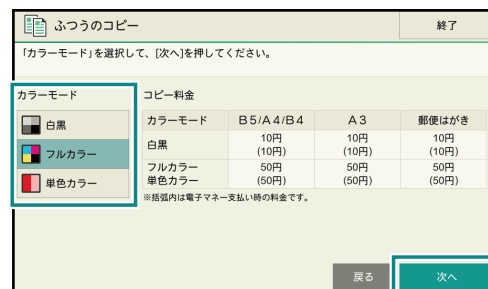
## 2. 「ふつうのコピー」を押します。



## 3. カラーモードを選択し、「次へ」を押します。

68 参照

詳しくは、「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。

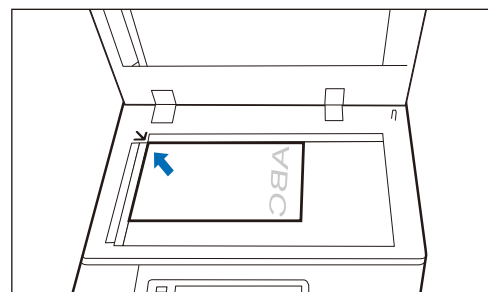


## 4. 原稿をよこ向きに置きます。

原稿をセットする場合、よこ向き（原稿ガラスの左辺）にして、原稿ガラスにおいてください。

68 参照

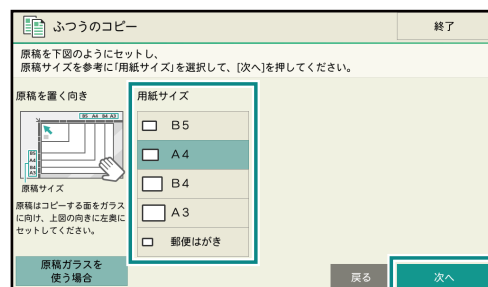
自動両面原稿送り装置を使用する場合は『自動両面原稿送り装置に原稿をセットする』を参照してください。



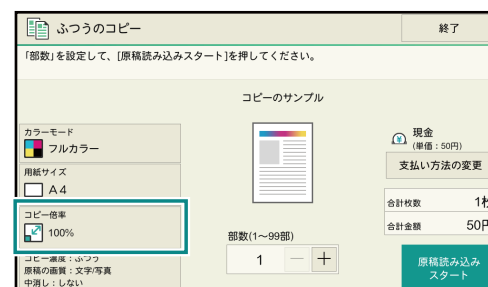
## 5. 用紙サイズを選択し、「次へ」を押します。

68 参照

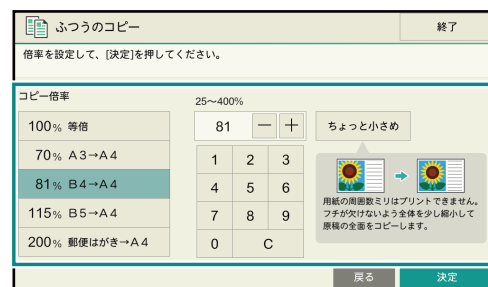
郵便はがきにコピーするときは、「はがきにコピーする」(P.17)を参照してください。



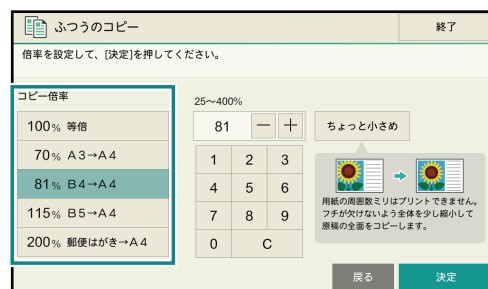
## 6. 「コピー倍率」を押します。



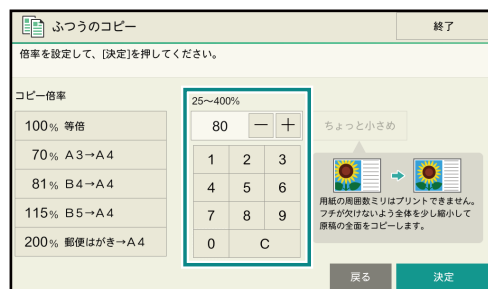
## 7. 倍率を変更します。



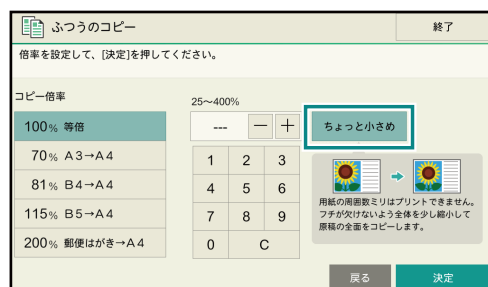
- 既定の倍率から選択する：倍率を選択します。



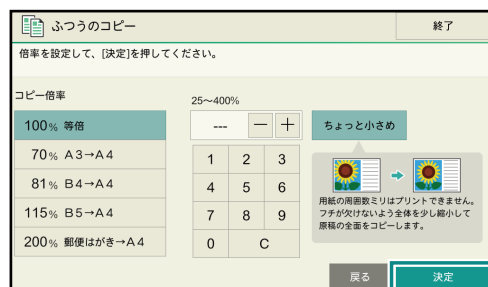
- 任意倍率の場合：ボタンで倍率を指定します。



- ちょっと小さめの場合：[ちょっと小さめ] を押します。



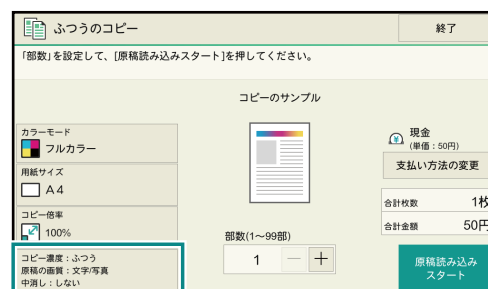
## 8. [決定] を押します。



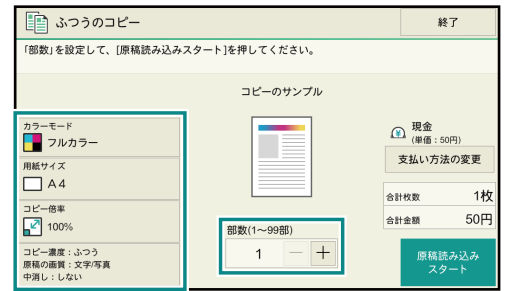
## 9. [コピー濃度]、[原稿の画質]、[中消し] を変更する場合は、ボタンを押して設定します。

### 60 参照

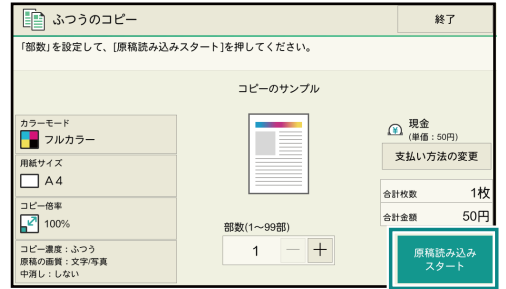
- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 原稿の画質を変更する場合は、「写真や地図をきれいにコピーする」(P.23)を参照してください。
- 中消しを設定する場合は、「本のとじ部分の影を消してコピーする」(P.26)を参照してください。



## 10. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



## 11. 「原稿読み込みスタート」を押します。



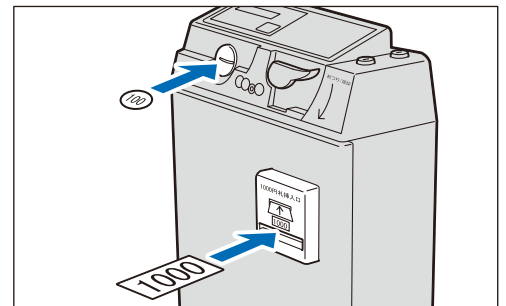
## 12. 「読み込み完了」を押します。



## 13. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。

68 参照

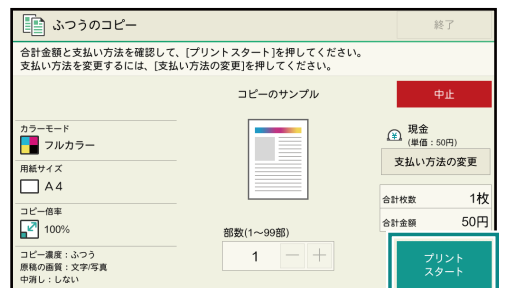
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 14. 「プリントスタート」を押します。

補足

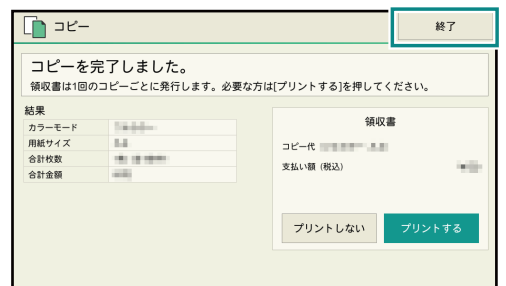
「プリントスタート」を押したあとに、コピーを中止する場合は、画面にある「ストップ」を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 15. 「終了」を押します。

補足

領収書を発行する場合は「プリントする」を押します。

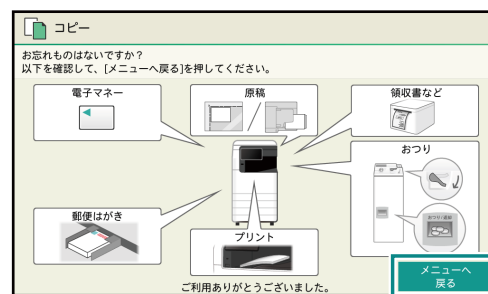




## 16. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。

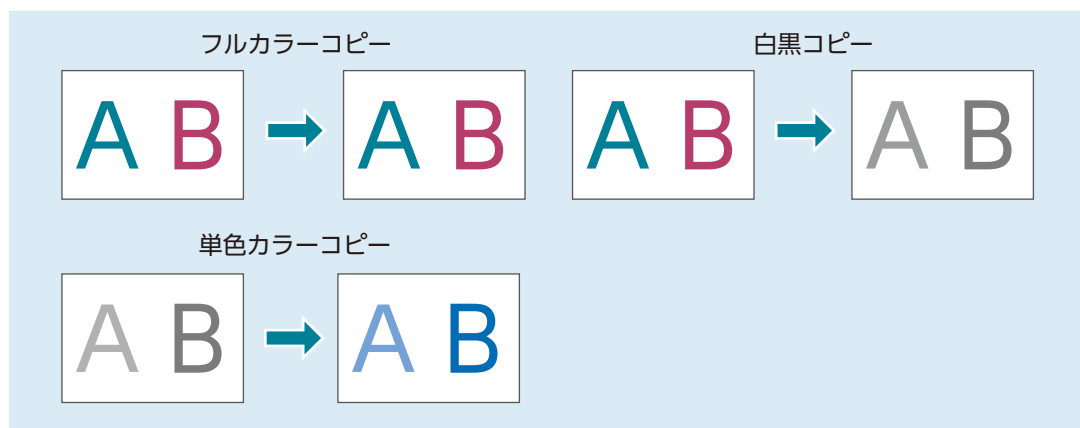
### 補足

- メニューに戻ると本機の設定データは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



## 2.5 白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする

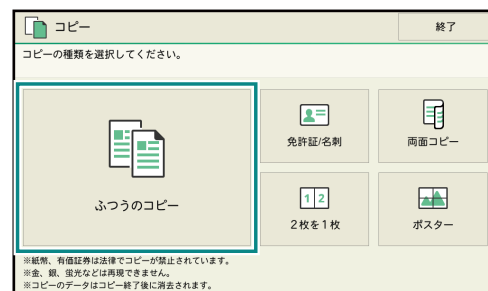
フルカラーは、カラー原稿をフルカラーでコピーし、白黒コピーは、原稿の色に関係なく白黒でコピーします。単色カラーコピーは、指定した1色でコピーします。コピーする色は、赤、緑、青、イエロー（黄）、マゼンタ（赤紫）、シアン（水色）の6色から選んでください。



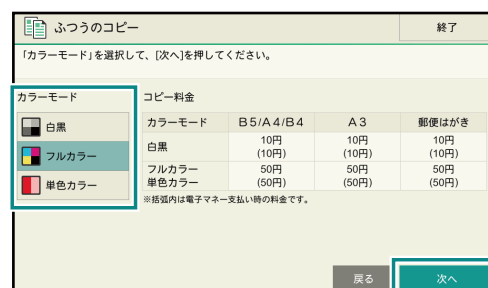
### 1. [コピー] を押します。



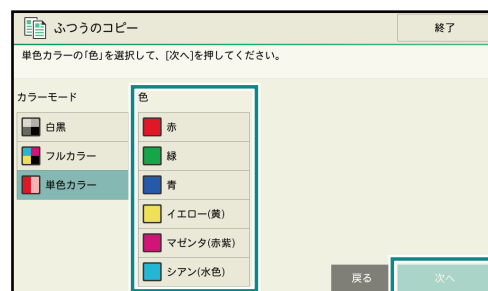
### 2. [ふつうのコピー] を押します。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。



「単色カラー」を選択した場合は、赤、緑、青、イエロー（黄）、マゼンタ（赤紫）、シアン（水色）の中から1つ選択し、「次へ」を押します。

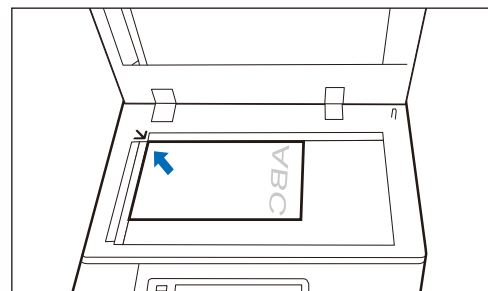


#### 4. 原稿をよこ向きに置きます。

原稿をセットする場合、よこ向き（原稿ガラスの左辺）にして、原稿ガラスにおいてください。

60 参照

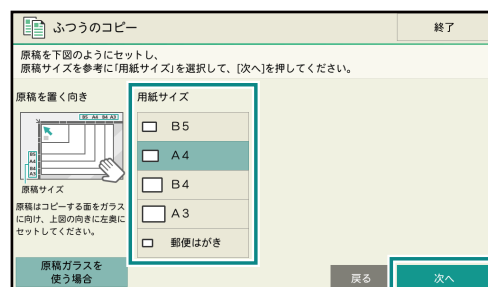
自動両面原稿送り装置を使用する場合は『自動両面原稿送り装置に原稿をセットする』を参照してください。



#### 5. 用紙サイズを選択し、「次へ」を押します。

60 参照

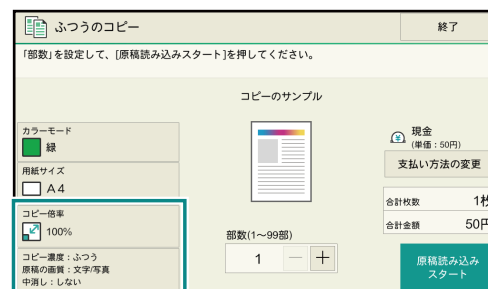
郵便はがきにコピーするときは、「はがきにコピーする」(P.17)を参照してください。



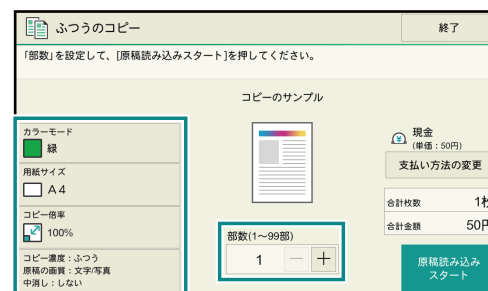
#### 6. 必要に応じて「コピー倍率」、「コピー濃度」、「原稿の画質」、「中消し」を変更します。

60 参照

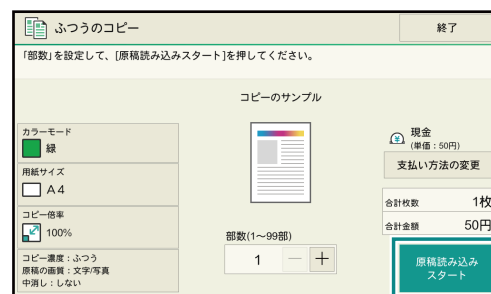
- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 原稿の画質を変更する場合は、「写真や地図をきれいにコピーする」(P.23)を参照してください。
- 中消しを設定する場合は、「本のとじ部分の影を消してコピーする」(P.26)を参照してください。



#### 7. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



## 8. [原稿読み込みスタート] を押します。



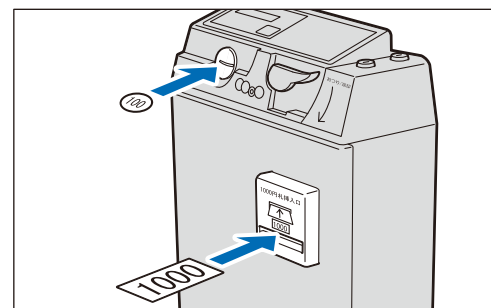
## 9. [読み込み完了] を押します。



## 10. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。

68 参照

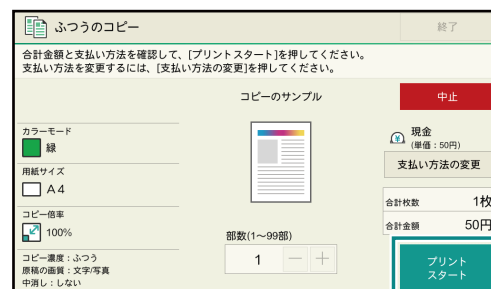
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 11. [プリントスタート] を押します。

補足

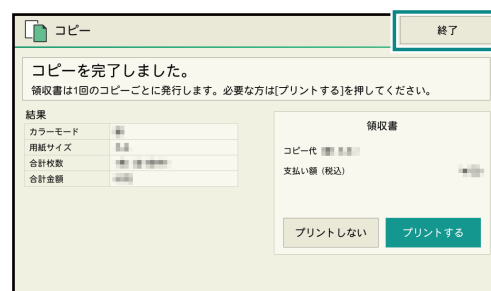
[プリントスタート] を押したあとに、コピーを中止する場合は、画面にある [ストップ] を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 12. [終了] を押します。

補足

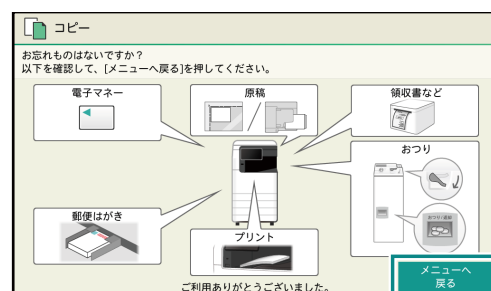
領収書を発行する場合は「プリントする」を押します。



## 13. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。

補足

- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



## 2.6 はがきにコピーする

はがきにコピーするときは、機械の左側面にある手差しトレイを開き、用紙をセットしてコピーします。

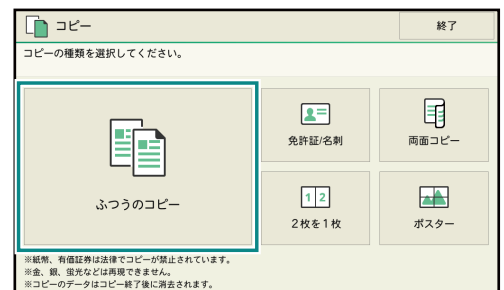
### 注記

- 使用できるのは、日本郵便が発行するはがきにに限られます。
- 次ののはがきは、はがき自体のはがれや機械の故障の原因になりますので、使用しないでください。
  - 往復はがき
  - 私製はがき
  - 国際郵便はがき
  - 罫線入り郵便はがき
  - エコーはがき
  - インクジェット用のはがき
- 上記以外のはがきでも使用できないものがあります。詳しくは、カスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。

### 1. [コピー] を押します。



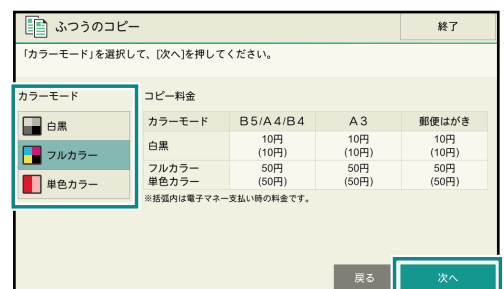
### 2. [ふつうのコピー] を押します。



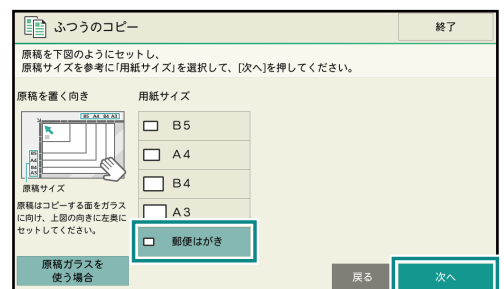
### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。

### 60 参照

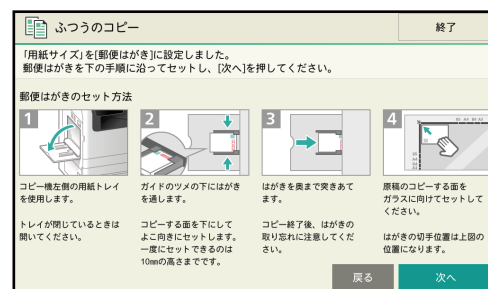
詳しくは「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。



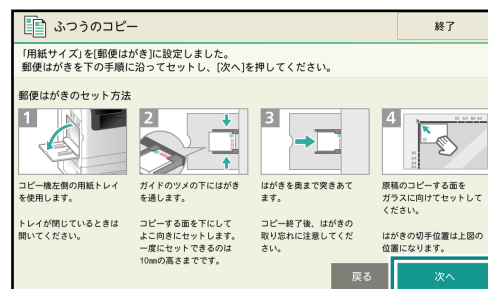
### 4. [郵便はがき] を選択します。



## 5. 画面で手順を確認し、用紙と原稿をセットします。



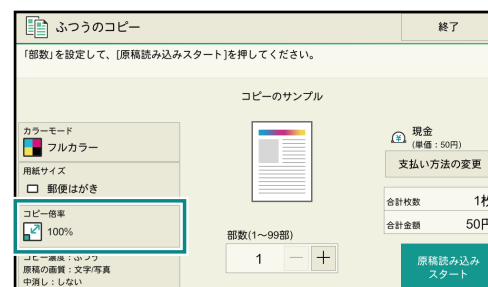
## 6. [次へ] を押します。



## 7. 必要に応じて [コピー倍率] を変更します。

60 参照

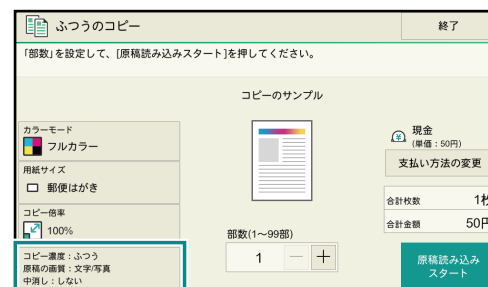
変更する場合は、「拡大や縮小してコピーする」(P.9)を参照してください。



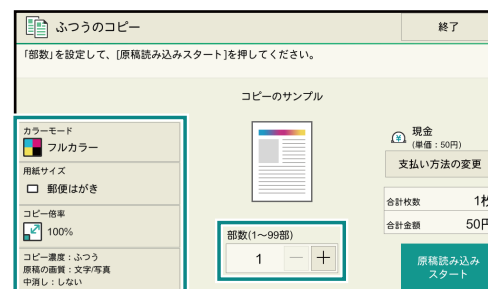
## 8. 必要に応じて [コピー濃度]、[原稿の画質]、[中消し] を変更します。

60 参照

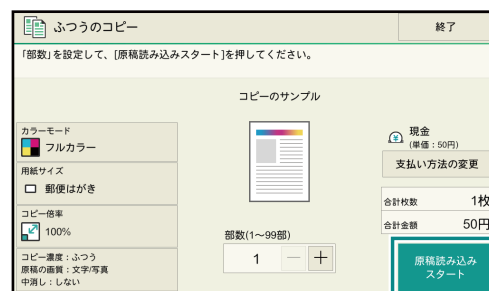
- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 原稿の画質を変更する場合は、「写真や地図をきれいにコピーする」(P.23)を参照してください。
- 中消しを設定する場合は、「本のとじ部分の影を消してコピーする」(P.26)を参照してください。



## 9. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



## 10. [原稿読み込みスタート] を押します。



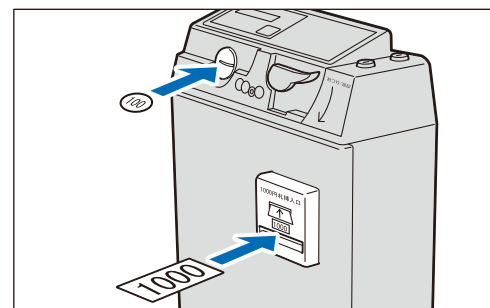
## 11. [読み込み完了] を押します。



## 12. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。

68 参照

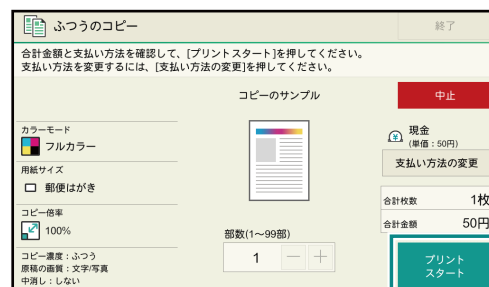
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 13. [プリントスタート] を押します。

補足

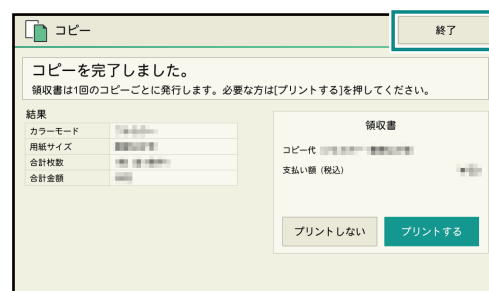
「プリントスタート」を押したあとに、コピーを中止する場合は、「ストップ」を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 14. [終了] を押します。

補足

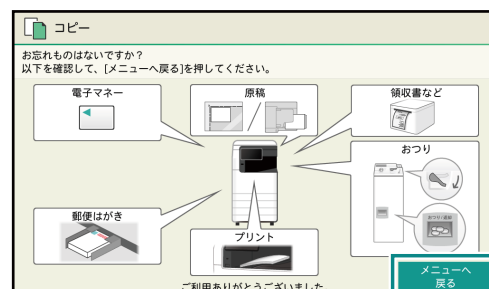
領収書を発行する場合は「プリントする」を押します。



## 15. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。

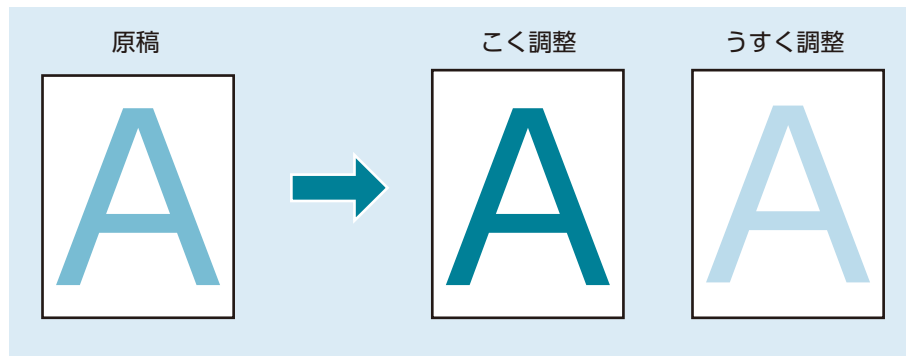
補足

- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



## 2.7 コピー濃度を調整する

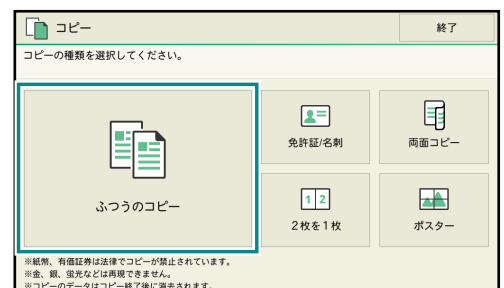
本機では、原稿に応じて濃度を自動的に調整します。鉛筆書きで文字が薄い原稿をコピーするときは、濃度をこく調整し、反対に、新聞紙のように紙の地色が濃い原稿をコピーするときは、濃度をうすく調整してください。通常は、調整の必要はありません。



### 1. [コピー] を押します。



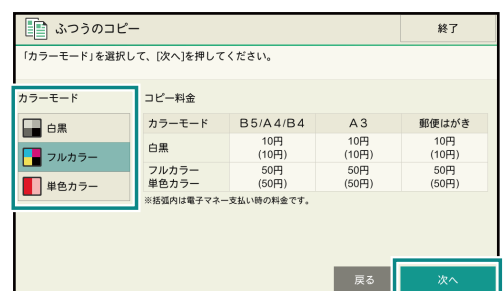
### 2. [ふつうのコピー] を押します。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。

60 参照

詳しくは「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。

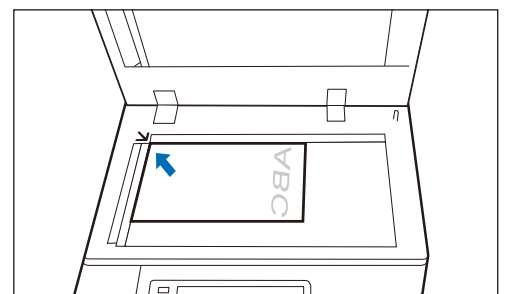


### 4. 原稿をよこ向きに置きます。

原稿をセットする場合、よこ向き（原稿ガラスの左辺）にして、原稿ガラスにおいてください。

60 参照

自動両面原稿送り装置を使用する場合は『自動両面原稿送り装置に原稿をセットする』を参照してください。

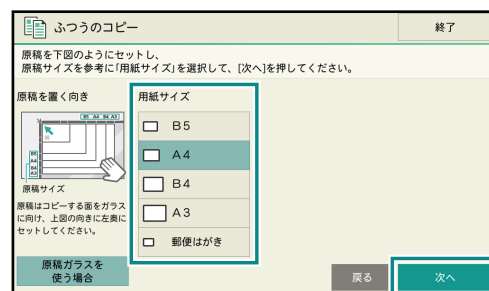




## 5. 用紙サイズを選択します。

### 68 参照

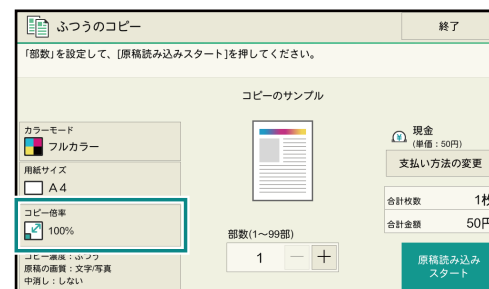
郵便はがきにコピーするときは、「はがきにコピーする」(P.17)を参照してください。



## 6. 必要に応じて「コピー倍率」を変更します。

### 68 参照

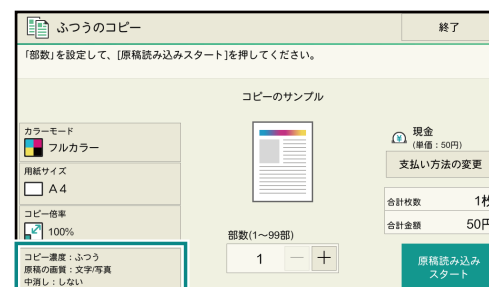
変更する場合は、「拡大や縮小してコピーする」(P.9)を参照してください。



## 7. 「コピー濃度 / 原稿の画質 / 中消し」を押します。

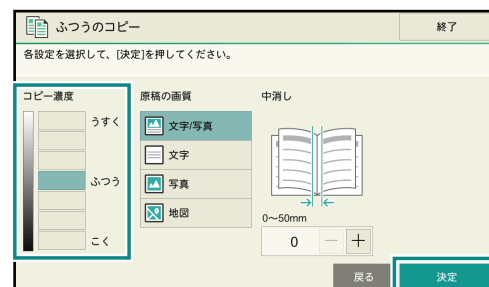
### 68 参照

- 原稿の画質を変更する場合は、「写真や地図をきれいにコピーする」(P.23)を参照してください。
- 中消しを設定する場合は、「本のとじ部分の影を消してコピーする」(P.26)を参照してください。

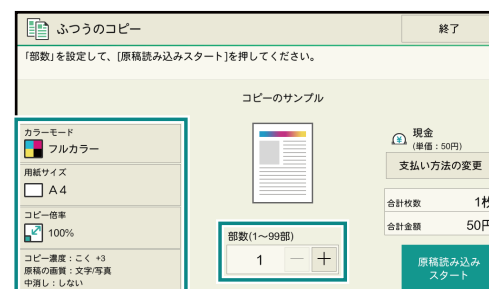


## 8. 濃度を設定し、「決定」を押します。

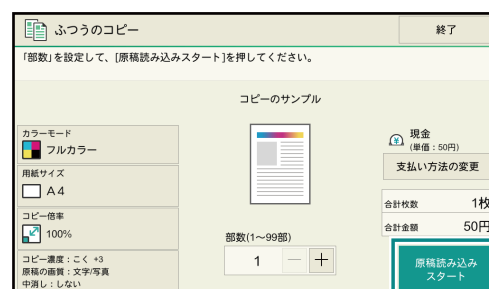
コピー濃度は7段階に設定できます。



## 9. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



## 10. 「原稿読み込みスタート」を押します。



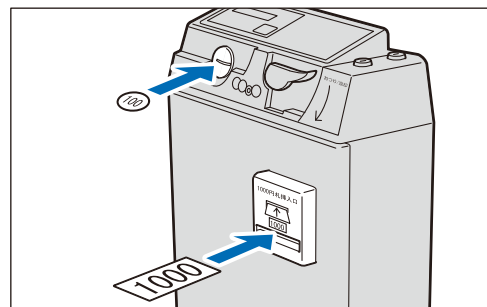
## 11. [読み込み完了] を押します。



## 12. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。



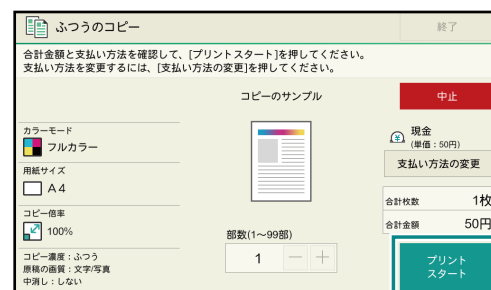
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 13. [プリントスタート] を押します。



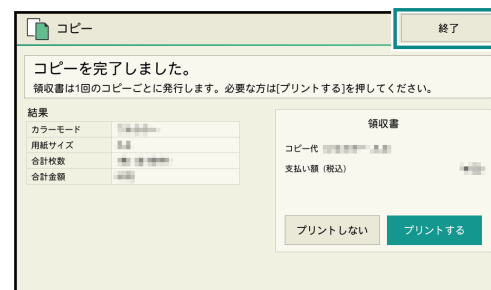
[プリントスタート] を押したあとに、コピーを中止する場合は、[ストップ] を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 14. [終了] を押します。



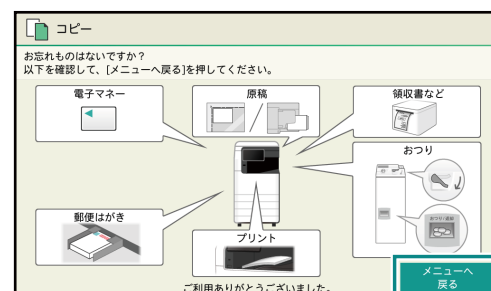
領収書を発行する場合は [プリントする] を押します。



## 15. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。



- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



## 2.8 写真や地図をきれいにコピーする

原稿の種類に合わせてコピーすると、原稿により忠実なコピーをとることができます。

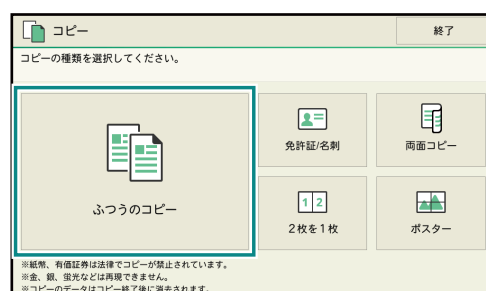
本機では、文字と写真が混在した原稿に適した画質になっているので、ほとんどの場合、変更する必要はありません。次のような場合に、原稿の種類を選んでください。

文字/ 写真	文字と写真が混在した原稿をコピーするときに選択します。原稿の文字領域と写真領域を自動的に判断し、領域ごとに画質タイプが設定されます。
文字	文字をはっきりコピーしたいときに選択します。グラフ、イラストなどの場合も、はっきりとしたコピーになります。
写真	写真をコピーするときに選択します。
地図	地図などの色地に文字が入った原稿をコピーするときに選択します。

### 1. [コピー] を押します。



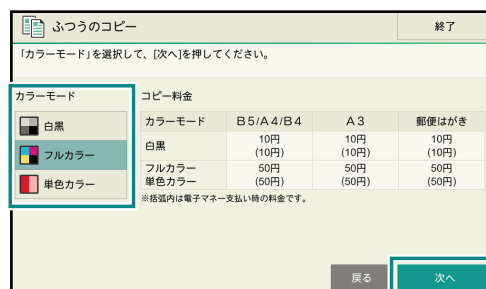
### 2. [ふつうのコピー] を押します。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。

60 参照

詳しくは、「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。

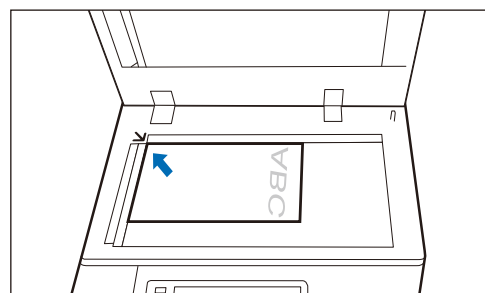


### 4. 原稿をよこ向きに置きます。

原稿をセットする場合、よこ向き（原稿ガラスの左辺）にして、原稿ガラスにおいてください。

60 参照

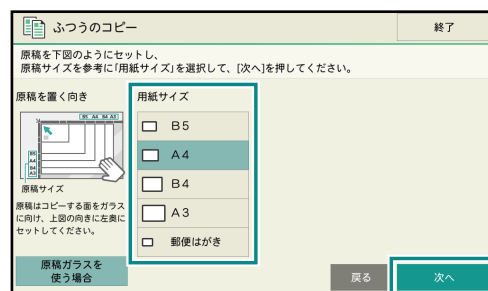
自動両面原稿送り装置を使用する場合は『自動両面原稿送り装置に原稿をセットする』を参照してください。



## 5. 用紙サイズを選択し、[次へ] を押します。

### 68 参照

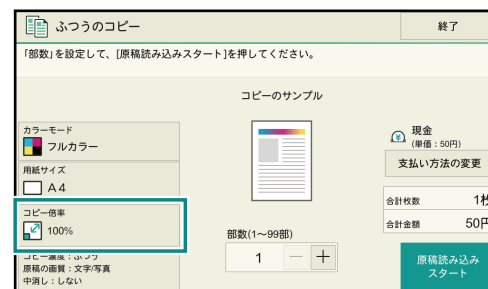
郵便はがきにコピーするときは、「はがきにコピーする」(P.17)を参照してください。



## 6. 必要に応じて [コピー倍率] を変更します。

### 68 参照

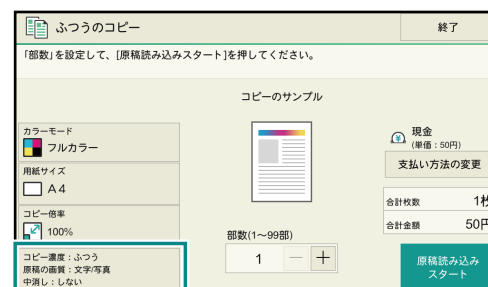
コピー倍率を変更する場合は、「拡大や縮小してコピーする」(P.9)を参照してください。



## 7. [コピー濃度/ 原稿の画質/ 中消し] を押します。

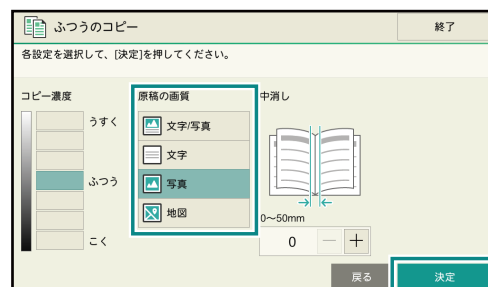
### 68 参照

- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 中消しを設定する場合は、「本のとじ部分の影を消してコピーする」(P.26)を参照してください。

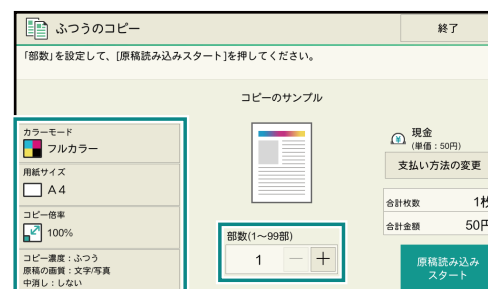


## 8. 原稿の種類に合わせて、原稿の画質を選択し、[決定] を押します。

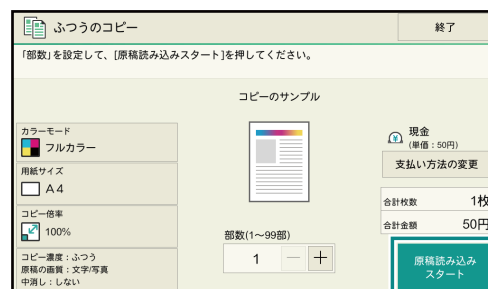
[文字/ 写真]、[文字]、[写真]、[地図] から選択します。



## 9. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



## 10. [原稿読み込みスタート] を押します。



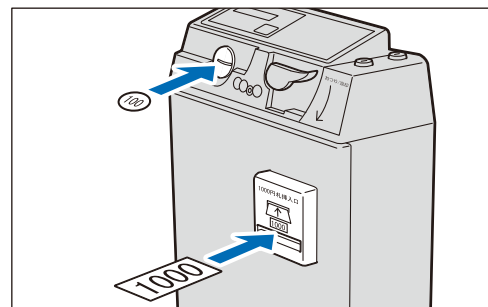
## 11. [読み込み完了] を押します。



## 12. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。



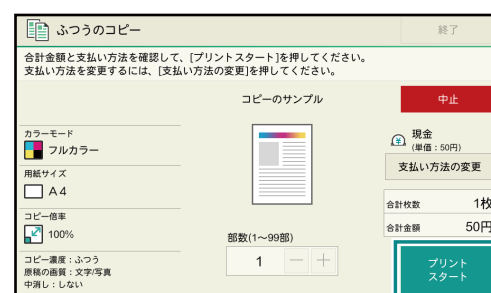
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 13. [プリントスタート] を押します。



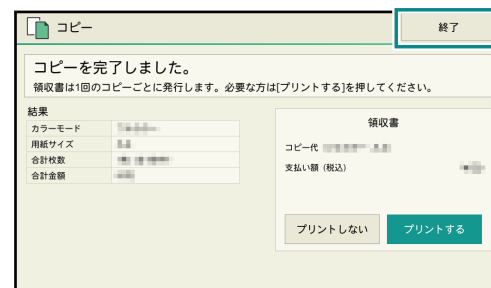
[プリントスタート] を押したあとに、コピーを中止する場合は、[ストップ] を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 14. [終了] を押します。



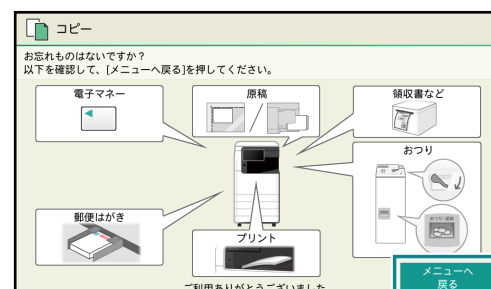
領収書を発行する場合は [プリントする] を押します。



## 15. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。



- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



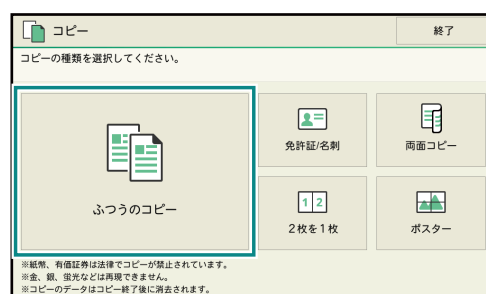
## 2.9 本のとじ部分の影を消してコピーする

本などの冊子をコピーすると、中央のとじ部分が影のように黒く写ることがあります。  
このとじ部分にあたる中央を、指定した幅だけ消してコピーすることができます。  
これを「中消し」といいます。指定できる範囲は、0 ～ 50mm です。

### 1. [コピー] を押します。



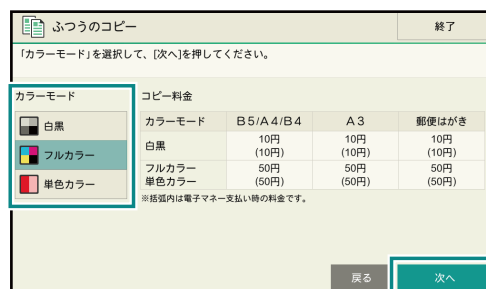
### 2. [ふつうのコピー] を押します。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。

63 参照

詳しくは、「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。

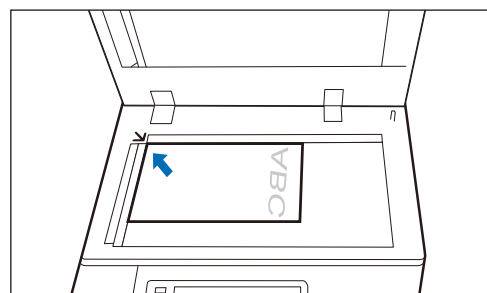


### 4. 原稿をよこ向きに置きます。

原稿をセットする場合、よこ向き（原稿ガラスの左辺）にして、原稿ガラスにおいてください。

63 参照

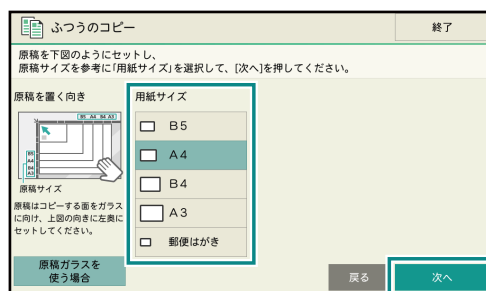
自動両面原稿送り装置を使用する場合は『自動両面原稿送り装置に原稿をセットする』を参照してください。



### 5. 用紙サイズを選択します。

63 参照

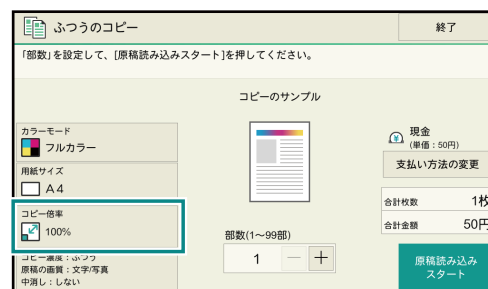
郵便はがきにコピーするときは、「はがきにコピーする」(P.17)を参照してください。



## 6. 必要に応じて、「コピー倍率」を変更します。

### 68 参照

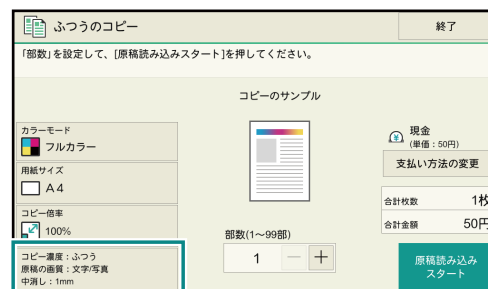
詳しくは、「拡大や縮小してコピーする」(P.9)を参照してください。



## 7. 「コピー濃度/ 原稿の画質/ 中消し」を押します。

### 68 参照

- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 中消しを設定する場合は、「本のとじ部分の影を消してコピーする」(P.26)を参照してください。



## 8. 「中消し」を設定します。

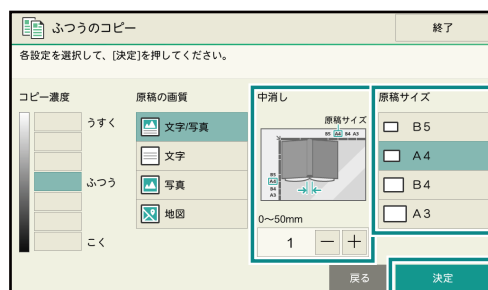
### 1) 「中消し」の幅を指定します。

### 2) 原稿サイズを選択します。

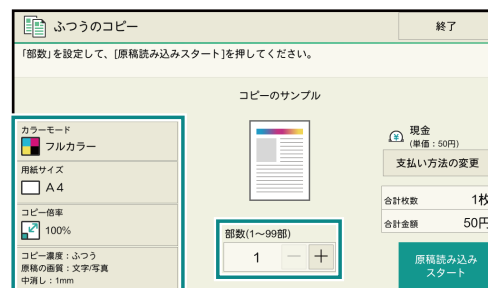
### 3) 「決定」を押します。

### 補足

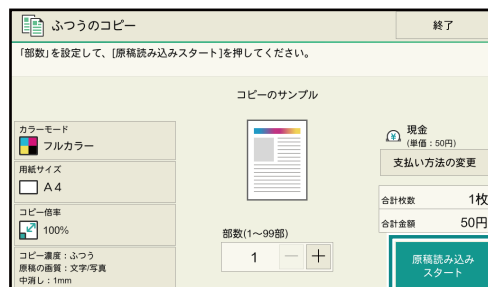
原稿が定形外の場合は、その原稿よりもひとまわり大きい定形サイズを選んでください。



## 9. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



## 10. 「原稿読み込みスタート」を押します。



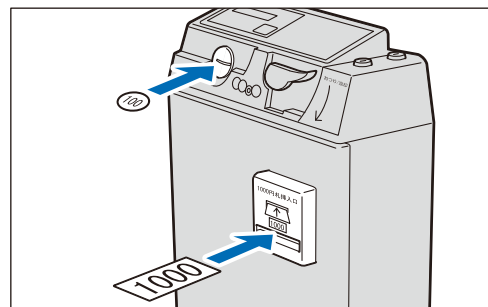
## 11. [読み込み完了] を押します。



## 12. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。



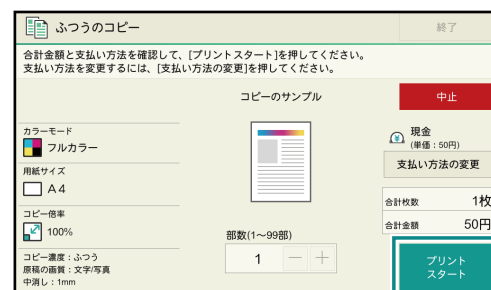
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 13. [プリントスタート] を押します。



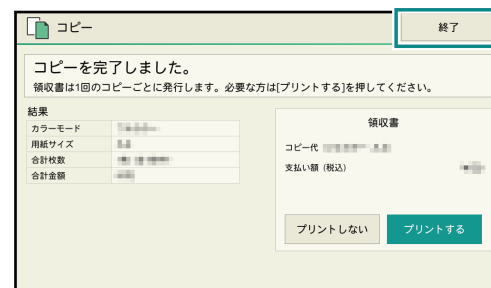
「プリントスタート」を押したあとに、コピーを中止する場合は、「ストップ」を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 14. [終了] を押します。



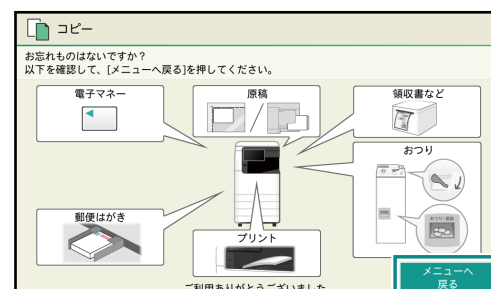
領収書を発行する場合は「プリントする」を押します。



## 15. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。



- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



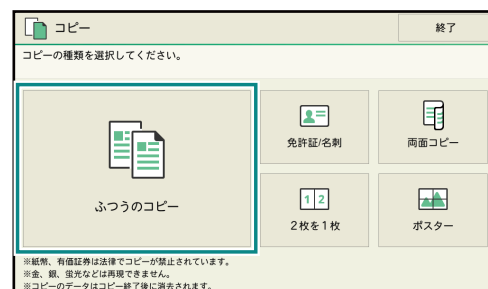


## 2.10 少し小さめにコピーする

### 1. [コピー] を押します。



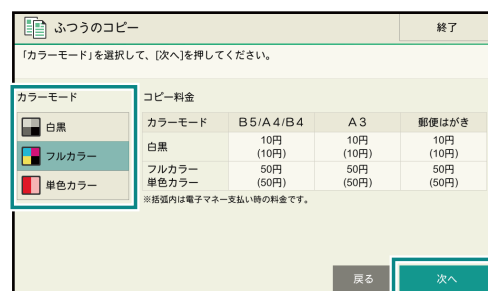
### 2. [ふつうのコピー] を押します。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。

68 参照

詳しくは、「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。

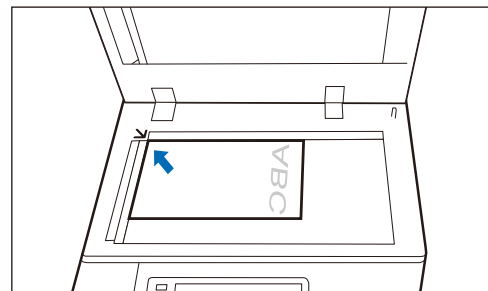


### 4. 原稿をよこ向きに置きます。

原稿をセットする場合、よこ向き（原稿ガラスの左辺）にして、原稿ガラスにおいてください。

68 参照

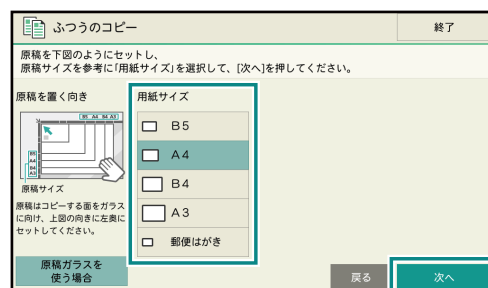
自動両面原稿送り装置を使用する場合は『自動両面原稿送り装置に原稿をセットする』を参照してください。



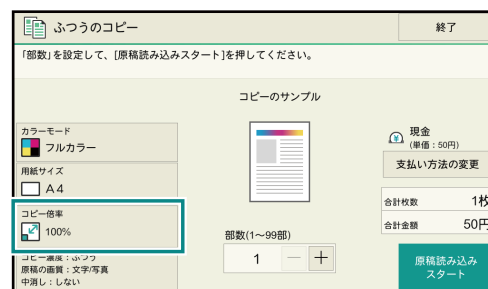
### 5. 用紙サイズを選択し、[次へ] を押します。

68 参照

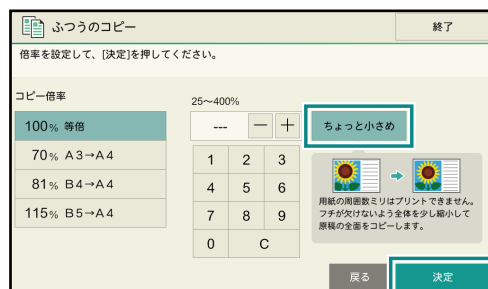
郵便はがきにコピーするときは、「はがきにコピーする」(P.17)を参照してください。



## 6. [コピー倍率] を押します。



## 7. [ちょっと小さめ] にチェックを入れ、[決定] を押します。

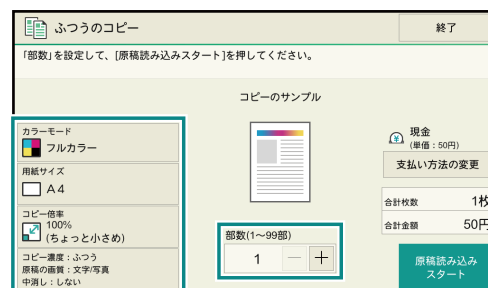


## 8. 必要に応じて、[コピー濃度]、[原稿の画質]、[中消し] を変更します。

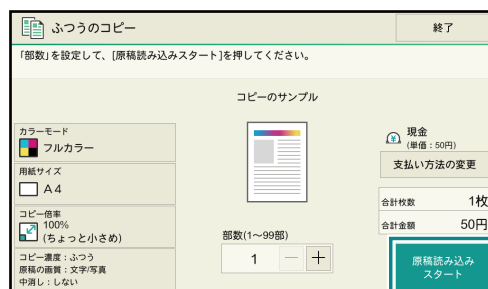
### 6.8 参照

- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 原稿の画質を変更する場合は、「写真や地図をきれいにコピーする」(P.23)を参照してください。
- 中消しを設定する場合は「本のとじ部分の影を消してコピーする」(P.26)を参照してください。

## 9. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



## 10. [原稿読み込みスタート] を押します。



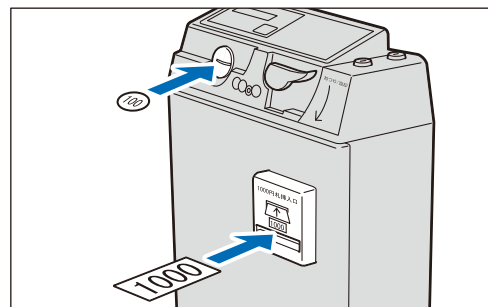
## 11. [読み込み完了] を押します。



## 12. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。



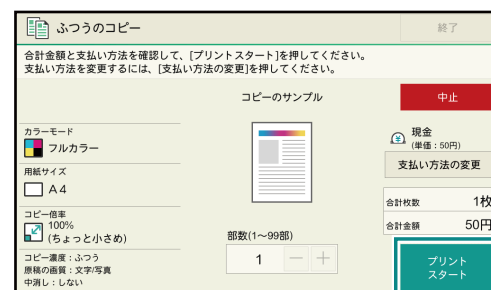
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 13. [プリントスタート] を押します。



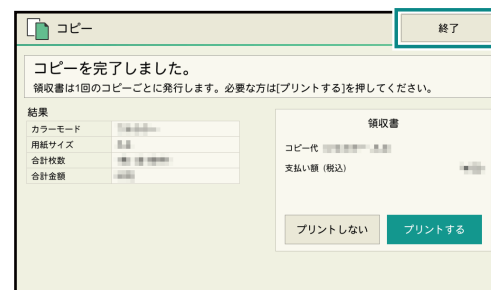
「プリントスタート」を押したあとに、コピーを中止する場合は、「ストップ」を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 14. [終了] を押します。



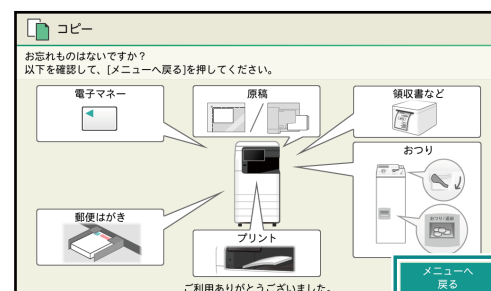
領収書を発行する場合は「プリントする」を押します。



## 15. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。



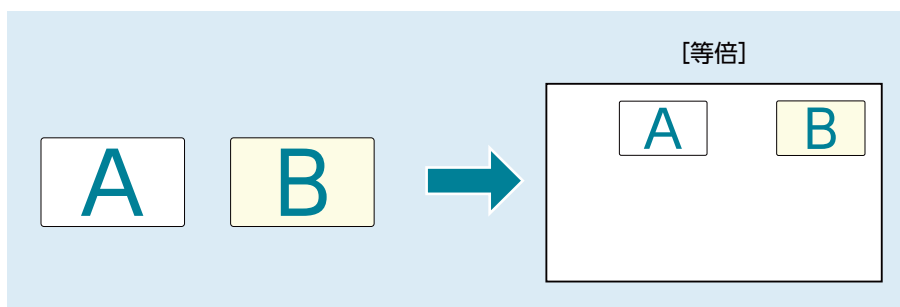
- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



# 3 便利なコピー

## 3.1 免許証 / 名刺をコピーする

免許証 / 名刺コピーでは、免許証や名刺、ID カードを、等倍で1 枚の用紙にまとめてコピーできます。



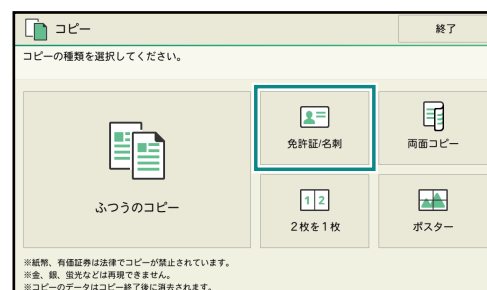
1. [コピー] を押します。



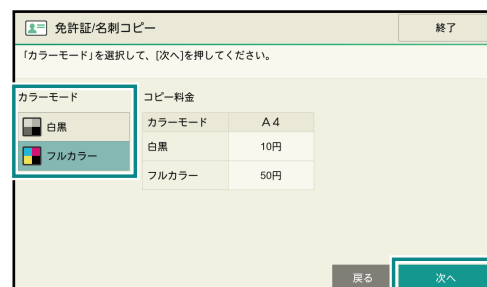
2. [免許証 / 名刺] を押します。

補足

- [免許証 / 名刺] は用紙トレイにA4用紙がセットされている場合に  
表示されます。
- [免許証 / 名刺] が表示されていない場合は、用紙を補充するか、  
用紙トレイの設定を確認してください。



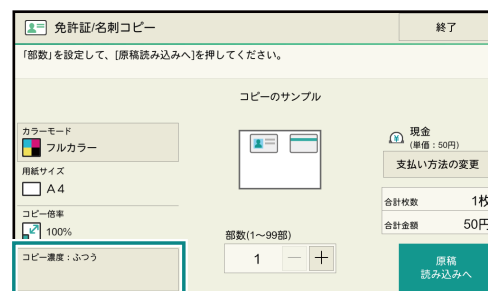
3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。



#### 4. 必要に応じて、[コピー濃度] を変更します。

##### 60 参照

- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。



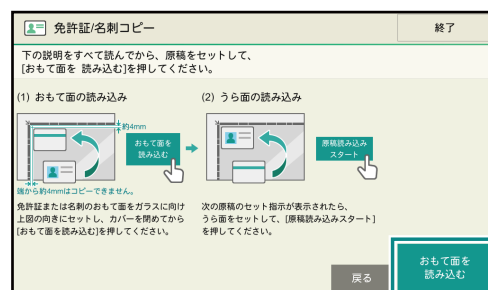
#### 5. [原稿読み込みへ] を押します。



#### 6. 画面の指示に従って、免許証や名刺を読み込みます。

- 1) 免許証や名刺のおもて面を下にして、原稿ガラスの左奥の角からすこし離してセットします。

- 2) [おもて面を読み込む] を押します。



- 3) おもて面と同じ位置にうら面をセットします。

- 4) [原稿読み込みスタート] を押します。



#### 7. [読み込み完了] を押します。

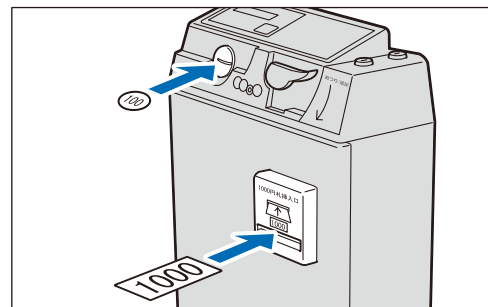
##### 補足

原稿を追加する場合は、追加する原稿をセットし、[原稿読み込みスタート] を押します。

#### 8. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。

##### 60 参照

現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 9. [プリントスタート] を押します。



【プリントスタート】を押したあとに、コピーを中止する場合は、【ストップ】を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。

## 10. [終了] を押します。



領収書を発行する場合は【プリントする】を押します。

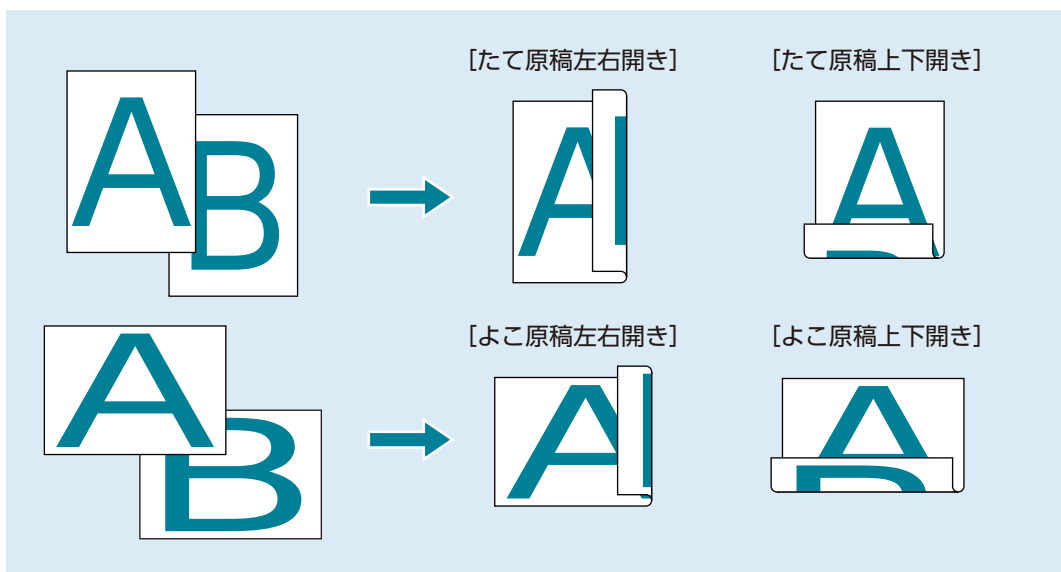
## 11. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。



- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。

## 3.2 両面にコピーする

両面コピーでは、2枚の原稿を両面1枚にコピーできます。たて向き原稿、よこ向き原稿それぞれで、できあがり状態に左右開きか上下開きを設定できるので、見やすい方を選んでください。



両面コピーは、おもて面、うら面それぞれに料金がかかります。

### 1. [コピー] を押します。



### 2. [両面コピー] を押します。



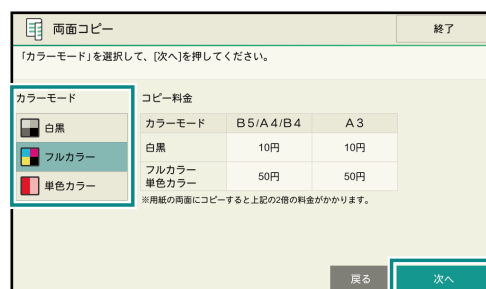
- [両面コピー] は用紙トレイに使用できる用紙 (A3、A4、B4、B5) がセットされている場合に表示されます。
- [両面コピー] が表示されていない場合は、用紙を補充するか、用紙トレイの設定を確認してください。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。



詳しくは、「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。



#### 4. [両面モード]、[コピーのとり方]、[原稿サイズ]、[用紙サイズ]を設定し、[次へ]を押します。

#### 5. 必要に応じて、[コピー濃度]、[原稿の画質]を変更します。

##### 68 参照

- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 原稿の画質を変更する場合は、「写真や地図をきれいにコピーする」(P.23)を参照してください。

#### 6. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。

#### 7. [原稿読み込みへ]を押します。

#### 8. [原稿ガラスを使う場合]を押します。

#### 9. 画面の指示に従って、原稿を読み取ります。

1) コピーする面を下にして、おもて面用の原稿をセットします。

2) カバーを閉め、[一枚目を読み込む]を押します。



3) コピーする面を下にして、裏面用の原稿をセットします。

4) [原稿読み込みスタート] を押します。

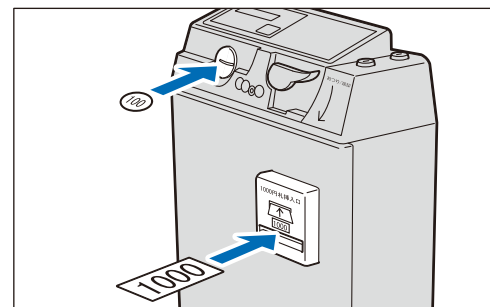


10. [読み込み完了] を押します。

11. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。

68 参照

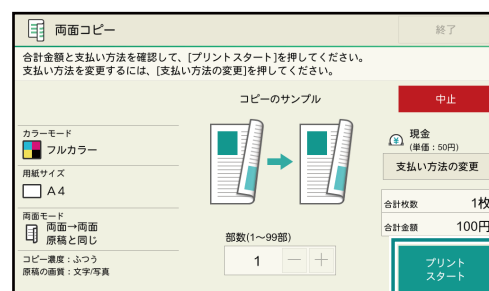
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



12. [プリントスタート] を押します。

補足

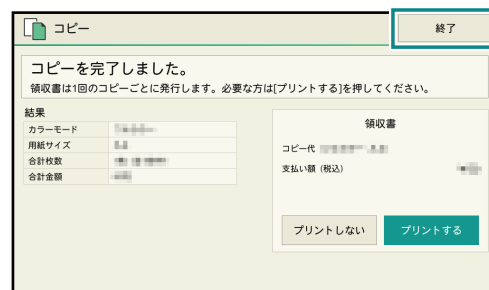
[プリントスタート] を押したあとに、コピーを中止する場合は、[ストップ] を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



13. [終了] を押します。

補足

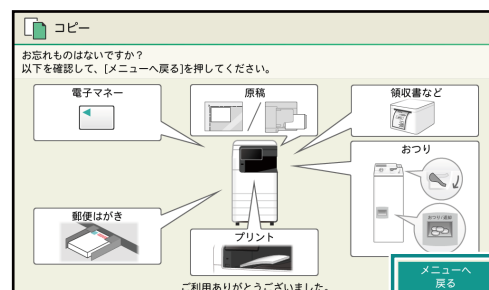
領収書を発行する場合は「プリントする」を押します。



14. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。

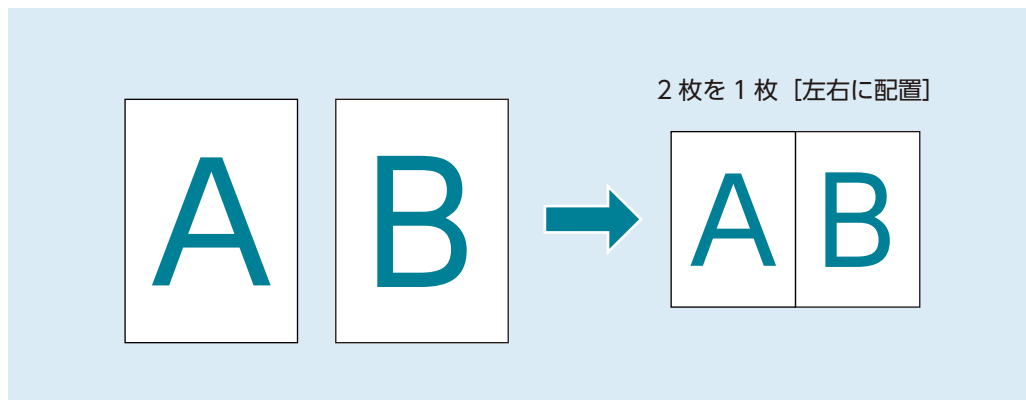
補足

- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



## 3.3 2枚を1枚にコピーする

2枚を1枚コピーでは、2枚の原稿をまとめて1枚の用紙にコピーできます。また、1枚の料金の2枚コピーできるので、料金の節約になります。



### 1. [コピー] を押します。



### 2. [2枚を1枚] を押します



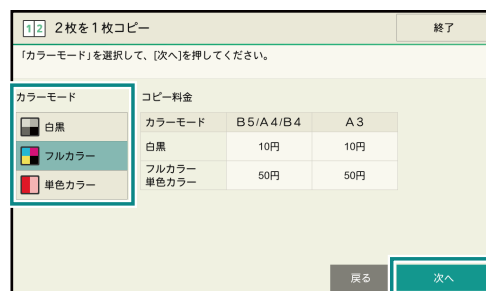
- [2枚を1枚] は用紙トレイに使用できる用紙（A3、A4、B4、B5）がセットされている場合に表示されます。
- [2枚を1枚] が表示されていない場合は、用紙を補充するか、用紙トレイの設定を確認してください。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。



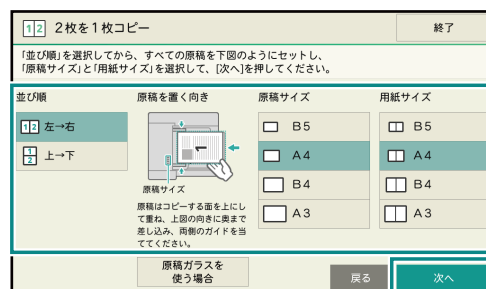
詳しくは、「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。



### 4. [並び順]、[原稿サイズ]、[用紙サイズ] を設定し、[次へ] を押します。



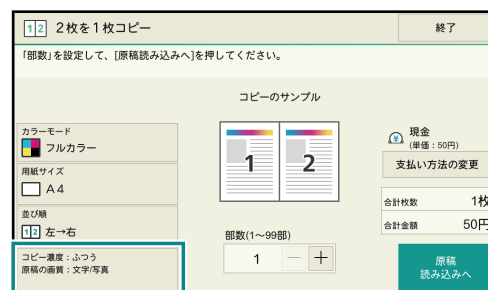
原稿の向きによって、できない組み合わせがあります。



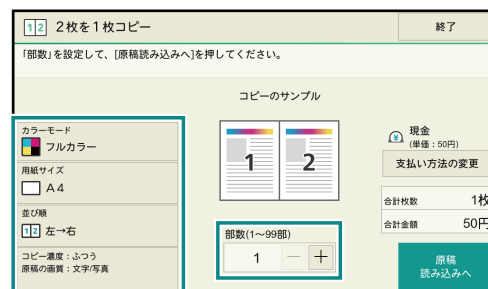
## 5. 必要に応じて、[コピー濃度]、[原稿の画質] を変更します。

### 60 参照

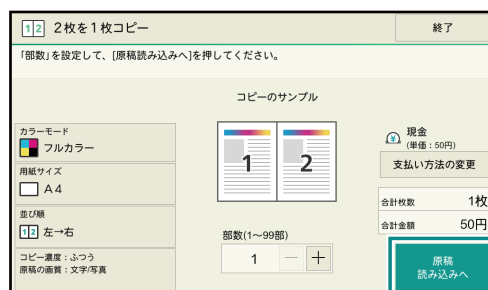
- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 原稿の画質を変更する場合は、「写真や地図をきれいにコピーする」(P.23)を参照してください。



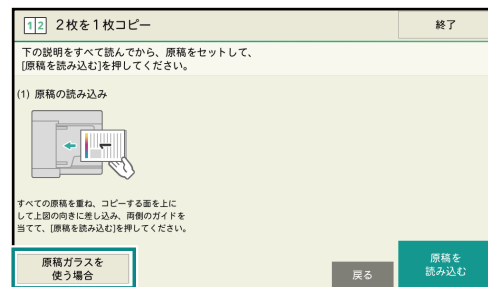
## 6. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



## 7. [原稿読み込みへ] を押します。

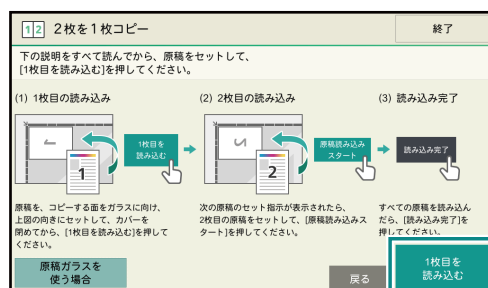


## 8. [原稿ガラスを使う場合] を押します。



## 9. 画面の指示に従って、原稿を読み取ります。

- 1) コピーする面を下にして、おもて面用の原稿をセットします。
- 2) カバーを閉め、[一枚目を読み込む] を押します。
- 3) コピーする面を下にして、2枚目の原稿をセットします。
- 4) [原稿読み込みスタート] を押します。

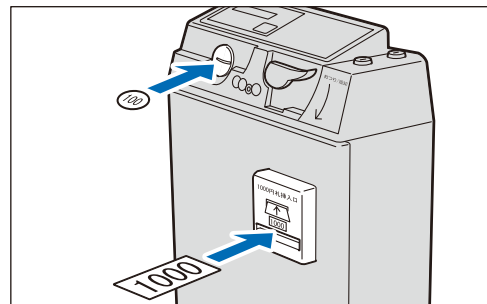


## 10. [読み込み完了] を押します。

## 11. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。

### 68 参照

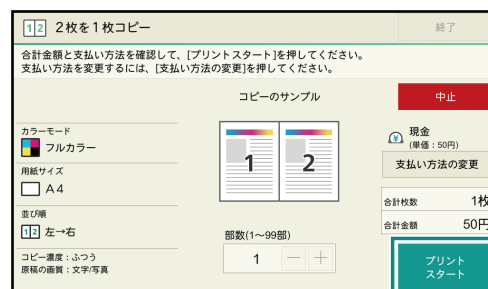
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 12. [プリントスタート] を押します。

### 補足

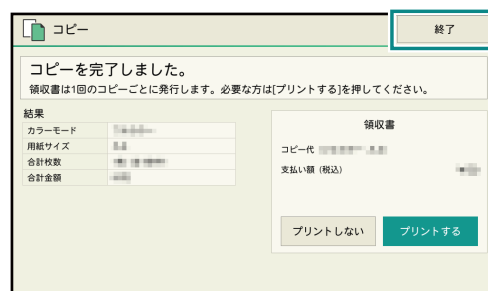
[プリントスタート] を押したあとに、コピーを中止する場合は、画面にある [ストップ] を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 13. [終了] を押します。

### 補足

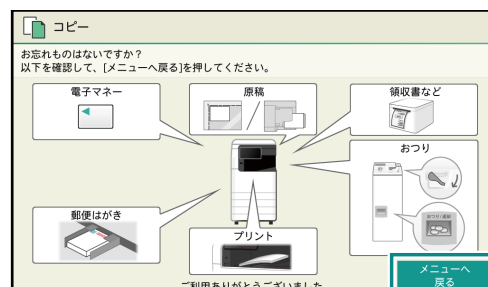
領収書を発行する場合は [プリントする] を押します。



## 14. 忘れ物がないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。

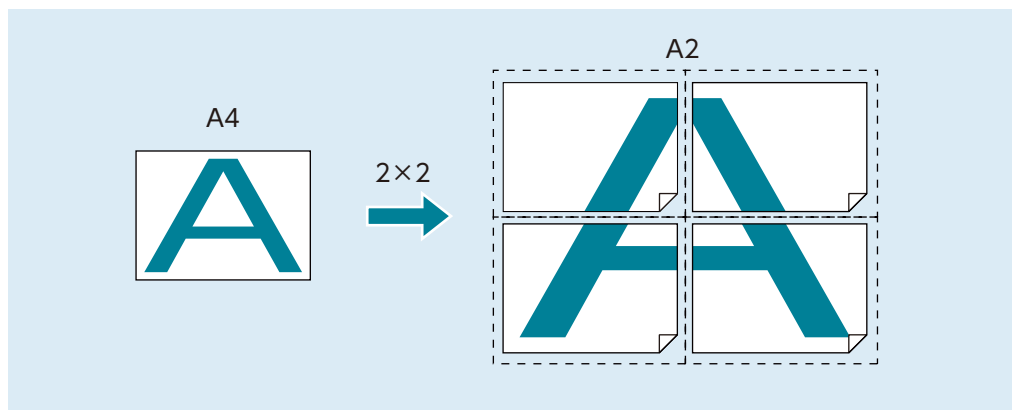
### 補足

- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。



## 3.4 ポスター用に拡大コピーする

原稿を何枚かの用紙に分割して、拡大コピーします。分割されたコピーを貼り合わせることで、大きなサイズのポスターが作成できます。コピーされた用紙には切り貼りができるように、のりしろ用の余白が付きます。のりしろの分は、10mm に固定されています。



### 補足

- ポスターコピーは、複数枚数のコピーが出力されます。コピーが完全に終了するまで、原稿を取り除かないでください。
- ポスターコピーで「できあがりサイズ」をA2（A4× 4枚）にする場合、用紙トレイにはA4用紙を横置きで格納してください。

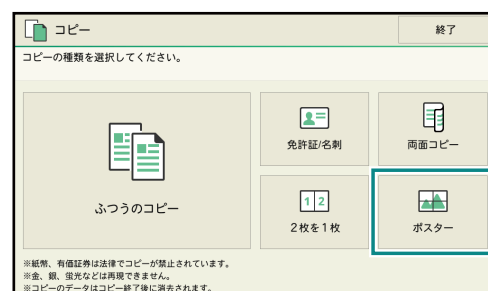
### 1. [コピー] を押します。



### 2. [ポスター] を押します。

#### 補足

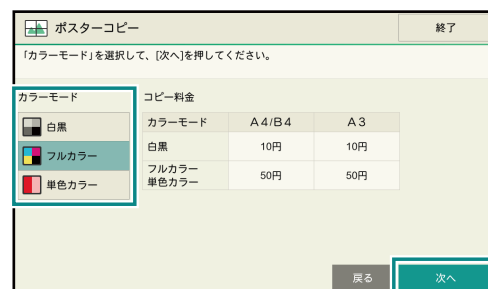
- 「ポスター」は用紙トレイに使用できる用紙（A3、A4、B4）がセットされている場合にのみ表示されます。
- 「ポスター」が表示されていない場合は、用紙を補充するか、用紙トレイの設定を確認してください。
- 使用できる用紙がすべて用紙切れの場合は、「ポスター」がグレーアウトで表示されます。



### 3. カラーモードを選択し、[次へ] を押します。

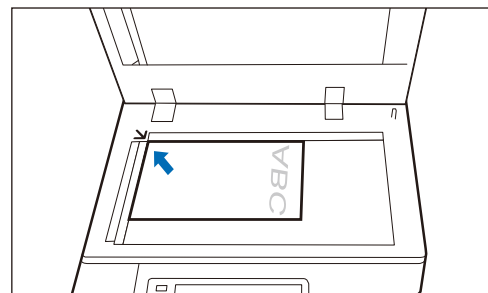
#### 60 参照

詳しくは、「白黒コピー／フルカラーコピー／単色カラーコピーする」(P.14)を参照してください。

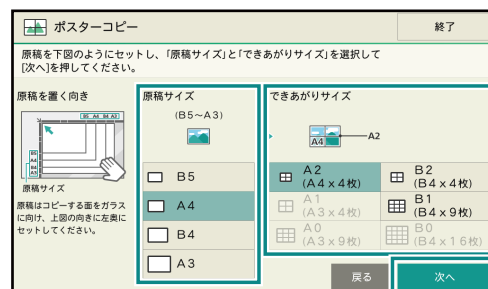


## 4. 原稿をよこ向きに置きます。

原稿をセットする場合、よこ向き（原稿ガラスの左辺）にして、原稿ガラスにおいてください。



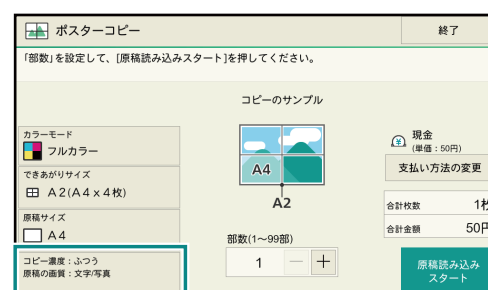
## 5. [原稿サイズ]、[できあがりサイズ] を設定し、[次へ] を押します。



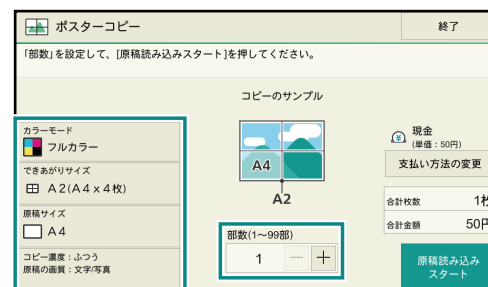
## 6. 必要に応じて、[コピー濃度]、[原稿の画質] を変更します。

68 参照

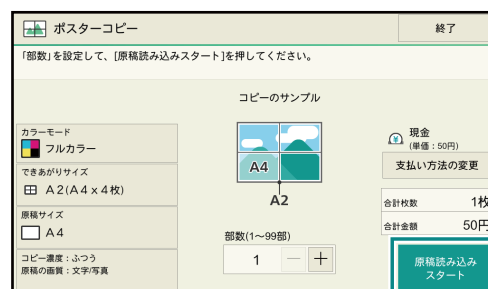
- コピー濃度を調整する場合は、「コピー濃度を調整する」(P.20)を参照してください。
- 原稿の画質を変更する場合は、「写真や地図をきれいにコピーする」(P.23)を参照してください。



## 7. 設定内容を確認し、コピーする部数を入力します。



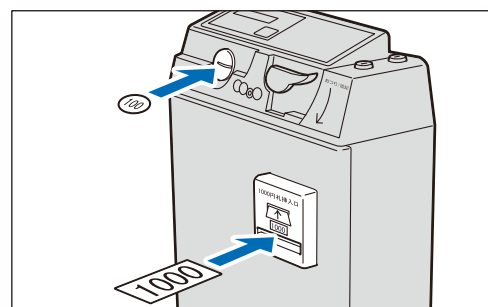
## 8. [原稿読み込みスタート] を押します。



## 9. 画面に表示されている金額を確認し、現金を投入口に入れます。

68 参照

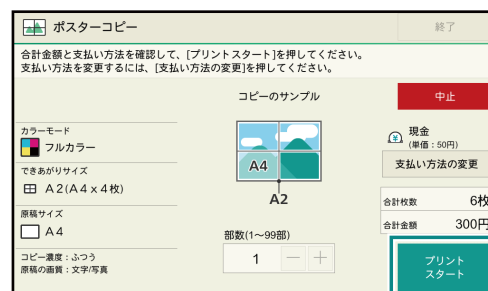
現金以外でお支払いの場合は「支払い方法を変更する」(P.7)を参照してください。



## 10. [プリントスタート] を押します。

 補足

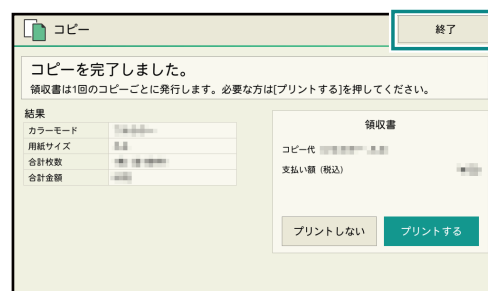
「[プリントスタート]」を押したあとに、コピーを中止する場合は、画面にある「[ストップ]」を押してください。詳しくは、「コピーを中止する」(P.8)を参照してください。



## 11. [終了] を押します。

 補足

領収書を発行する場合は「[プリントする]」を押します。



## 12. 忘れものがないかを確認し、[メニューへ戻る] を押します。

 補足

- メニューに戻ると本機のデータは削除されます。
- 電子マネーカードは指定の場所から取り外します。
- 現金でお支払いの場合は、入金装置の返却レバーを回すとおつりが返却されます。

